



## 観光統計

平成27年7月31日

観光庁

## 宿泊旅行統計調査

(平成27年5月・第2次速報、平成27年6月・第1次速報)

## ◇平成27年5月(第2次速報)

- 平成27年5月の延べ宿泊者数は、4,341万人泊で、前年同月比+8.8%であった。
- うち外国人延べ宿泊者数は567万人泊で、前年同月比+53.0%であった。また、延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は13.1%であった。
- 国籍(出身地)別で外国人延べ宿泊者数の伸び率をみると中国(前年同月比+165.3%)、韓国(同+77.2%)、ベトナム(同+73.5%)、香港(同+72.1%)等が、大幅に拡大した。
- 日本人延べ宿泊者数は3,774万人泊で、前年同月比+4.3%であった。
- 平成27年5月の客室稼働率を宿泊施設タイプ別で見ると、シティホテル80.3%、ビジネスホテル74.2%、リゾートホテル57.0%の稼働率となっており、いずれも5月としては調査開始以来、最も高い稼働率であった。

## ◇平成27年6月(第1次速報)

- 平成27年6月の延べ宿泊者数は、3,697万人泊で、前年同月比+5.2%であった。
- うち外国人延べ宿泊者数は534万人泊で、前年同月比+51.7%であった。また、延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は14.4%であった。
- 国籍(出身地)別で外国人延べ宿泊者数の伸び率をみると中国(前年同月比+161.3%)、フィリピン(同+86.9%)、香港(同+72.1%)等が、大幅に拡大した。
- 日本人延べ宿泊者数は3,163万人泊で、前年同月比で+0.02%と横ばいであった。
- 平成27年6月の客室稼働率を宿泊施設タイプ別で見ると、シティホテル78.2%、ビジネスホテル73.1%、リゾートホテル50.2%の稼働率であった。

注1)平成27年5月(第2次速報)は、平成27年5月分の宿泊旅行統計調査について、7月21日までに回収された有効な調査票(有効回収率:56.6%)を基に推計を行ったものである。したがって、当資料の数値は、6月30日公表の「宿泊旅行統計調査(平成27年5月・第1次速報)」と異なっている点にご留意いただきたい。

注2)平成27年6月(第1次速報)は、平成27年6月分の宿泊旅行統計調査について、7月21日までに回収された有効な調査票(有効回収率:43.0%)を基に推計を行ったものである。したがって、当資料の数値は、8月31日公表予定の「宿泊旅行統計調査(平成27年6月・第2次速報)」で変更となる点にご留意いただきたい。

注3)前年同月比は、確定値との比較である。

※参考:平成27年5月・第1次速報公表時の有効回収率:45.2%

## 問い合わせ先

観光庁観光戦略課 森(内線 27-211)

観光戦略課調査室 佐藤、青柳

TEL 03-5253-8111(内線 27-214、27-217)

03-5253-8325(直通)

FAX 03-5253-1563

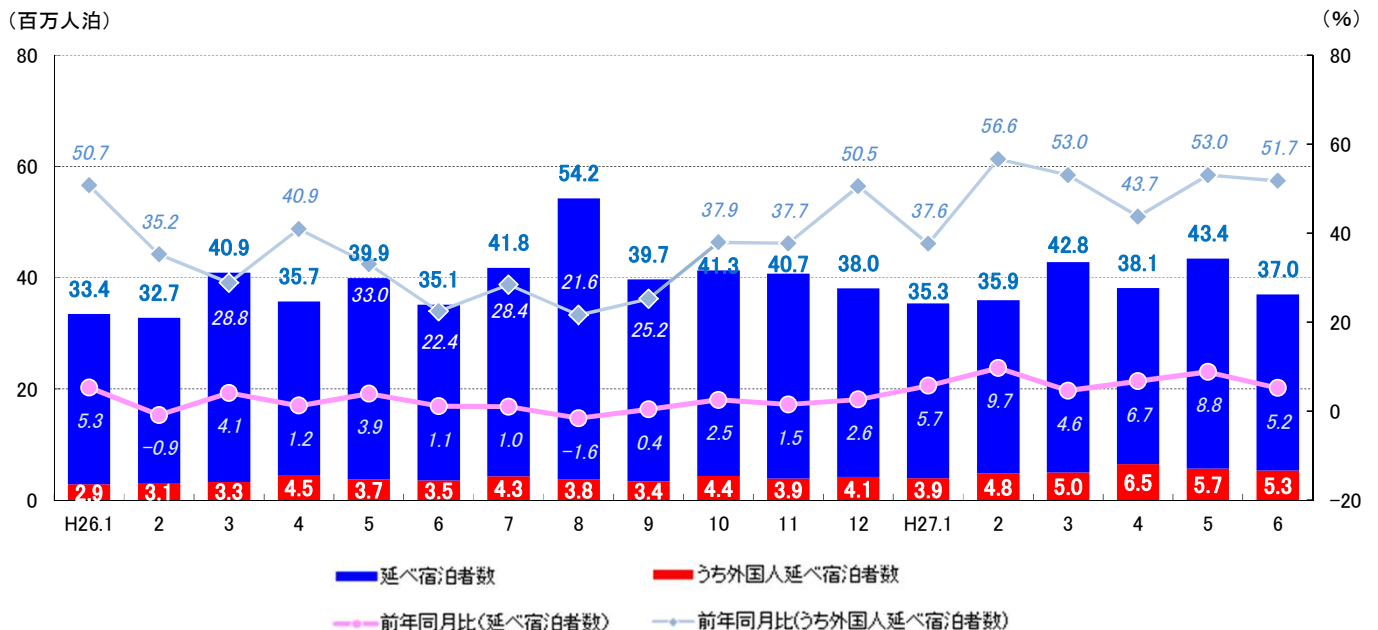
# <参考>延べ宿泊者数・客室稼働率推移表

## ○延べ宿泊者数推移表

(単位:人泊、%)

	延べ宿泊者数		うち外国人延べ宿泊者数		
		前年(同月)比		前年(同月)比	
平成19年	309,381,780	—	22,654,340	—	
平成20年	309,698,710	0.1%	22,248,300	-1.8%	
平成21年	301,303,940	-2.7%	18,297,770	-17.8%	
平成22年	413,048,930	15.8%	27,508,970	42.2%	
平成23年	417,234,450	-2.7%	18,415,690	-34.6%	
平成24年	439,495,120	5.3%	26,314,340	42.9%	
平成25年	465,893,370	6.0%	33,495,730	27.3%	
平成26年	473,501,950	1.6%	44,824,600	33.8%	
平成26年	1月	33,447,100	5.3%	2,854,690	50.7%
	2月	32,747,070	-0.9%	3,079,550	35.2%
	3月	40,897,640	4.1%	3,250,640	28.8%
	4月	35,705,590	1.2%	4,517,780	40.9%
	5月	39,901,790	3.9%	3,708,930	33.0%
	6月	35,142,960	1.1%	3,517,010	22.4%
	7月	41,773,170	1.0%	4,305,400	28.4%
	8月	54,229,010	-1.6%	3,782,860	21.6%
	9月	39,663,260	0.4%	3,397,180	25.2%
	10月	41,271,550	2.5%	4,373,100	37.9%
	11月	40,678,140	1.5%	3,915,190	37.7%
	12月	38,044,680	2.6%	4,122,270	50.5%
平成27年	1月	35,346,220	5.7%	3,927,950	37.6%
	2月	35,925,240	9.7%	4,822,500	56.6%
	3月	42,793,090	4.6%	4,973,430	53.0%
	4月	38,094,770	6.7%	6,490,890	43.7%
	5月	43,412,270	8.8%	5,674,830	53.0%
6月	36,966,170	5.2%	5,335,110	51.7%	

- ※ 平成22年4月～6月期調査より、調査対象を従業者数9人以下の宿泊施設に拡充している。この点を踏まえ、平成20年～平成23年における前年比は、従業者数10人以上の宿泊施設の実績をもとに算出している。
- ※ 1)平成19年～平成26年の数値は確定値、2)平成27年1月～5月の数値は第2次速報値、3)平成27年6月の数値は第1次速報値である。



# ○宿泊施設タイプ別客室稼働率推移表

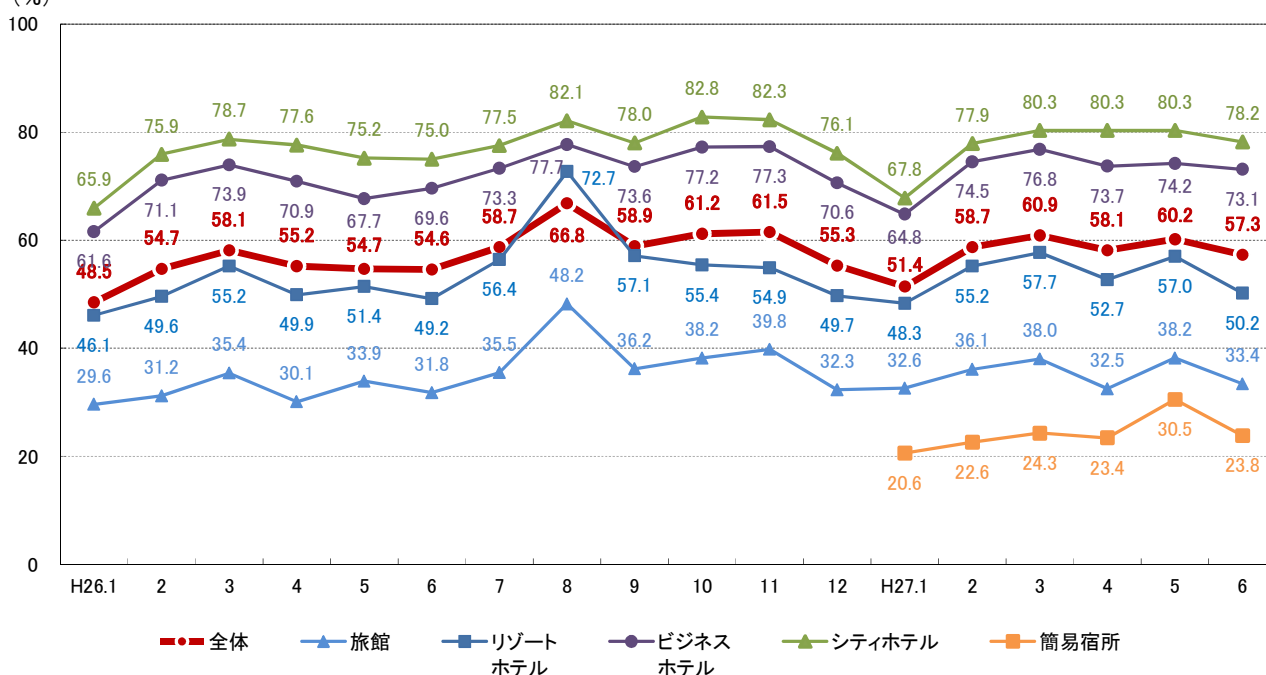
(単位:%)

		全体	旅館	リゾート ホテル	ビジネス ホテル	シティホテル	簡易宿所	
平成19年 平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年	1)						—	
		59.7	49.4	53.3	67.2	71.1	—	
		64.0	52.9	52.6	68.3	75.7	—	
		51.8	34.7	46.8	62.3	67.1	—	
		54.8	35.5	48.0	67.3	72.5	—	
		55.2	33.4	52.3	69.5	75.7	—	
		57.4	35.2	54.0	72.1	77.3	—	
平成26年	1)	1月	48.5	29.6	46.1	61.6	65.9	—
		2月	54.7	31.2	49.6	71.1	75.9	—
		3月	58.1	35.4	55.2	73.9	78.7	—
		4月	55.2	30.1	49.9	70.9	77.6	—
		5月	54.7	33.9	51.4	67.7	75.2	—
		6月	54.6	31.8	49.2	69.6	75.0	—
		7月	58.7	35.5	56.4	73.3	77.5	—
		8月	66.8	48.2	72.7	77.7	82.1	—
		9月	58.9	36.2	57.1	73.6	78.0	—
		10月	61.2	38.2	55.4	77.2	82.8	—
		11月	61.5	39.8	54.9	77.3	82.3	—
		12月	55.3	32.3	49.7	70.6	76.1	—
平成27年	2)	1月	51.4	32.6	48.3	64.8	67.8	20.6
		2月	58.7	36.1	55.2	74.5	77.9	22.6
		3月	60.9	38.0	57.7	76.8	80.3	24.3
		4月	58.1	32.5	52.7	73.7	80.3	23.4
		5月	60.2	38.2	57.0	74.2	80.3	30.5
	3)	6月	57.3	33.4	50.2	73.1	78.2	23.8
		7月						
		8月						
		9月						
		10月						
		11月						
		12月						

※ 平成22年4月～6月期調査より、調査対象を従業者数9人以下の宿泊施設に拡充している。

※ 1)平成19年～平成26年の数値は確定値、2)平成27年1月～5月の数値は第2次速報値、3)平成27年6月の数値は第1次速報値である。

(%)



## ～調査結果概要～

○平成27年5月の延べ宿泊者数は、4,341万人泊(前年同月比+8.8%)で、うち外国人延べ宿泊者数は567万人泊(前年同月比+53.0%)。延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は13.1%。

### 1. 都道府県別延べ宿泊者数

#### ①都道府県別延べ宿泊者数(平成27年5月(第2次速報))と前年同月比

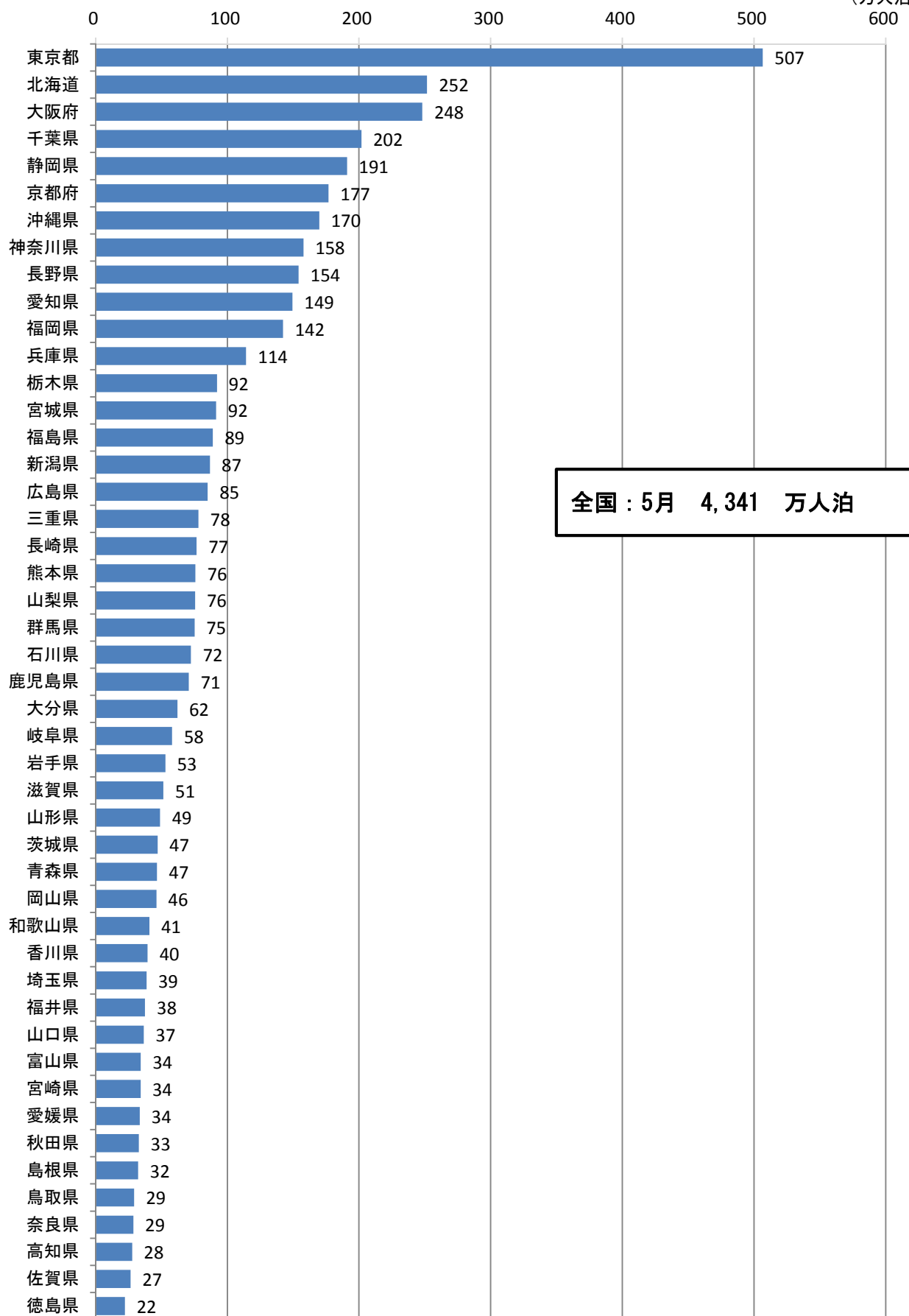
(単位:人泊)

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同月比
全国	43,412,270	8.8%
北海道	2,517,020	-0.4%
青森県	465,840	11.1%
岩手県	529,560	6.0%
宮城県	915,130	9.8%
秋田県	328,340	-8.9%
山形県	489,780	11.9%
福島県	890,090	3.3%
茨城県	470,700	-2.2%
栃木県	921,910	13.0%
群馬県	752,010	2.3%
埼玉県	386,370	8.6%
千葉県	2,018,500	14.7%
東京都	5,067,270	10.9%
神奈川県	1,578,610	-0.6%
新潟県	868,280	12.1%
富山県	343,150	11.6%
石川県	723,860	10.5%
福井県	375,140	17.8%
山梨県	755,370	16.2%
長野県	1,541,200	7.3%
岐阜県	580,640	3.8%
静岡県	1,909,110	14.4%
愛知県	1,494,640	17.7%
三重県	781,550	7.0%
滋賀県	514,220	22.3%
京都府	1,768,410	11.8%
大阪府	2,481,420	7.5%
兵庫県	1,142,860	3.3%
奈良県	286,330	16.3%
和歌山県	408,230	5.6%
鳥取県	292,550	5.5%
島根県	322,720	10.4%
岡山県	461,830	-2.6%
広島県	851,370	8.6%
山口県	365,980	-11.1%
徳島県	221,910	-10.6%
香川県	395,050	38.1%
愛媛県	335,090	5.3%
高知県	277,060	-1.8%
福岡県	1,423,990	5.7%
佐賀県	265,220	6.6%
長崎県	766,400	12.5%
熊本県	758,250	22.1%
大分県	621,090	20.7%
宮崎県	342,130	9.6%
鹿児島県	708,150	2.9%
沖縄県	1,697,950	17.2%

※ 前年同月比は、確定値との比較である。

## ②都道府県別延べ宿泊者数（平成27年5月（第2次速報））

（万人泊）



## 2. 外国人延べ宿泊者数

### (1)都道府県別外国人延べ宿泊者数

○外国人延べ宿泊者数は、平成27年5月は45都道府県で前年同月比で増加。

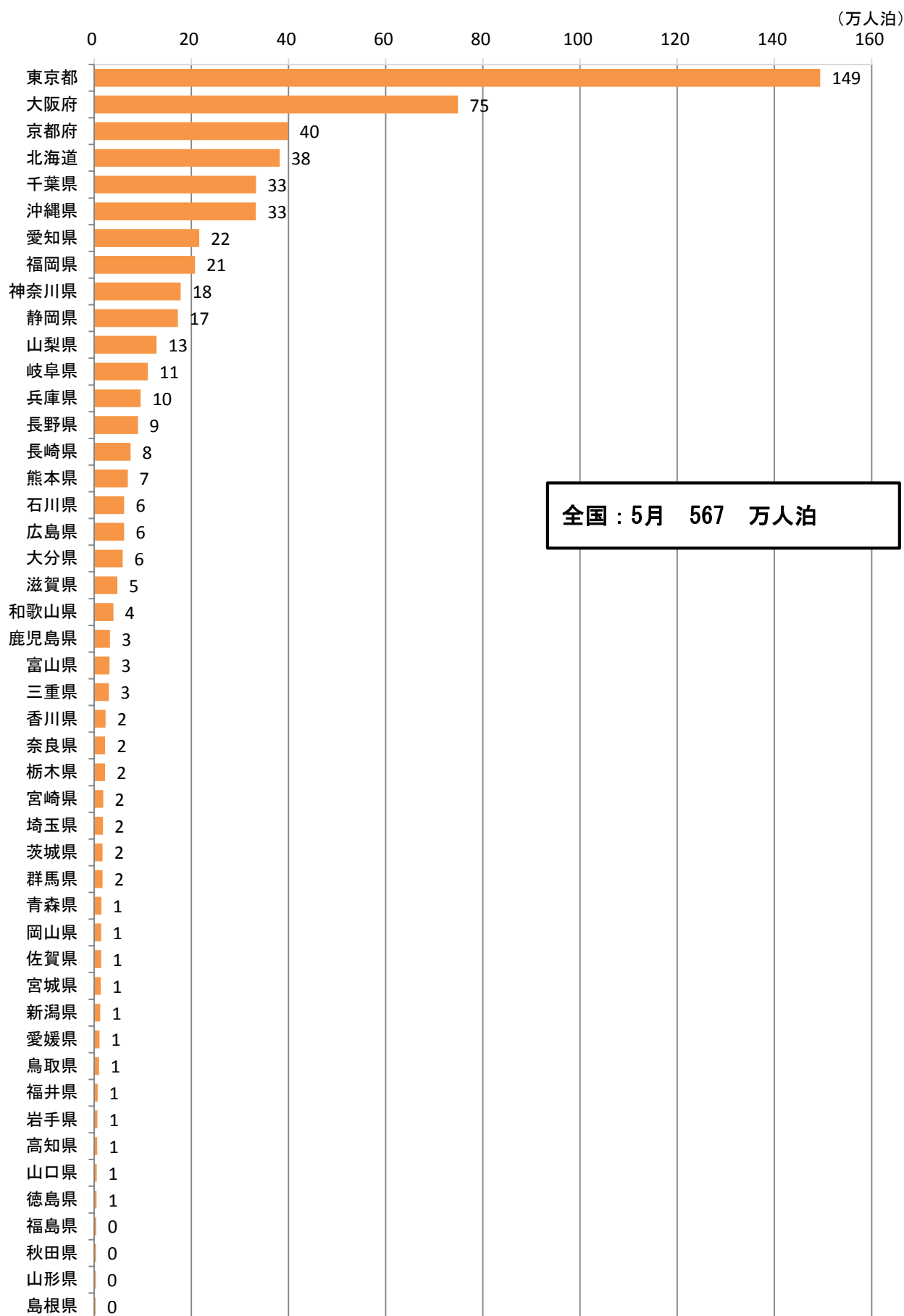
#### ①都道府県別外国人延べ宿泊者数(平成27年5月(第2次速報)と前年同月比

(単位:人泊)

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同月比
全国	5,674,830	53.0%
北海道	381,840	52.3%
青森県	14,890	155.0%
岩手県	6,880	26.9%
宮城県	13,420	62.9%
秋田県	3,950	48.5%
山形県	3,340	25.1%
福島県	4,250	-4.7%
茨城県	17,510	156.4%
栃木県	22,340	83.6%
群馬県	17,440	53.9%
埼玉県	18,040	112.7%
千葉県	333,050	34.8%
東京都	1,494,080	35.7%
神奈川県	178,360	49.2%
新潟県	12,560	115.1%
富山県	31,770	27.2%
石川県	61,820	11.7%
福井県	7,290	97.6%
山梨県	128,620	57.5%
長野県	90,170	3.8%
岐阜県	110,520	45.9%
静岡県	172,500	193.2%
愛知県	216,180	73.4%
三重県	30,330	136.2%
滋賀県	47,710	121.4%
京都府	399,150	39.7%
大阪府	749,050	48.2%
兵庫県	95,680	82.8%
奈良県	22,800	67.9%
和歌山県	39,640	108.5%
鳥取県	10,110	111.1%
島根県	3,070	-10.0%
岡山県	14,450	66.3%
広島県	61,460	66.5%
山口県	5,310	14.2%
徳島県	5,130	111.1%
香川県	23,290	74.1%
愛媛県	11,040	99.6%
高知県	6,520	123.3%
福岡県	207,700	110.9%
佐賀県	14,420	109.3%
長崎県	75,160	82.8%
熊本県	69,260	98.1%
大分県	58,640	148.3%
宮崎県	18,650	64.8%
鹿児島県	32,670	78.1%
沖縄県	332,770	87.9%

※前年同月比は、確定値との比較である。

②都道府県別外国人延べ宿泊者数(平成27年5月(第2次速報))

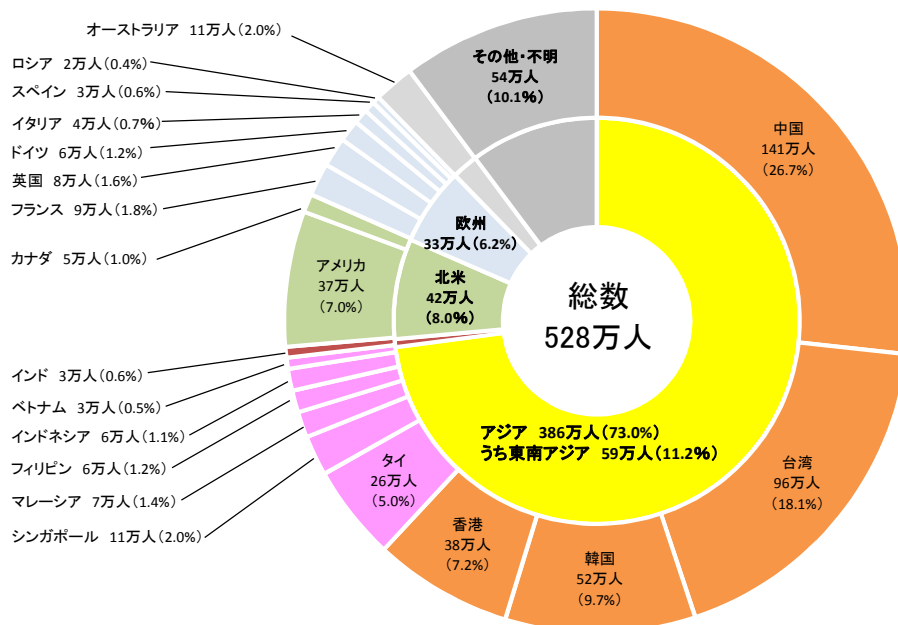


## (2) 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数

○平成27年5月の国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、第1位が中国、第2位が台湾、第3位が韓国、第4位が香港、第5位がアメリカで、上位5カ国・地域で全体の約6割以上を占める。

○伸び率で見ると、中国(前年同月比+165.3%)、韓国(同+77.2%)、ベトナム(同+73.5%)、香港(同+72.1%)等が、大幅に拡大した。

### ③国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数(平成27年5月(第2次速報))



順位	国籍(出身地)	合計		前年同月比
		(万人泊)	シェア	
第1位	中国	1,411,800	26.7%	165.3%
第2位	台湾	959,080	18.1%	29.6%
第3位	韓国	515,190	9.7%	77.2%
第4位	香港	382,430	7.2%	72.1%
第5位	アメリカ	368,810	7.0%	24.9%
第6位	タイ	262,050	5.0%	29.8%
第7位	オーストラリア	106,510	2.0%	29.0%
第8位	シンガポール	105,130	2.0%	13.9%
第9位	フランス	94,630	1.8%	35.1%
第10位	英国	84,670	1.6%	31.3%
第11位	マレーシア	72,560	1.4%	16.5%
第12位	フィリピン	64,100	1.2%	57.3%
第13位	ドイツ	61,950	1.2%	23.3%
第14位	インドネシア	59,710	1.1%	23.4%
第15位	カナダ	53,220	1.0%	37.3%
第16位	イタリア	36,610	0.7%	-
第17位	インド	34,050	0.6%	15.9%
第18位	スペイン	29,210	0.6%	-
第19位	ベトナム	26,910	0.5%	73.5%
第20位	ロシア	20,030	0.4%	-7.0%
	その他	432,290	8.2%	5.2%
	合計	5,284,780	100.0%	51.6%

※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成。

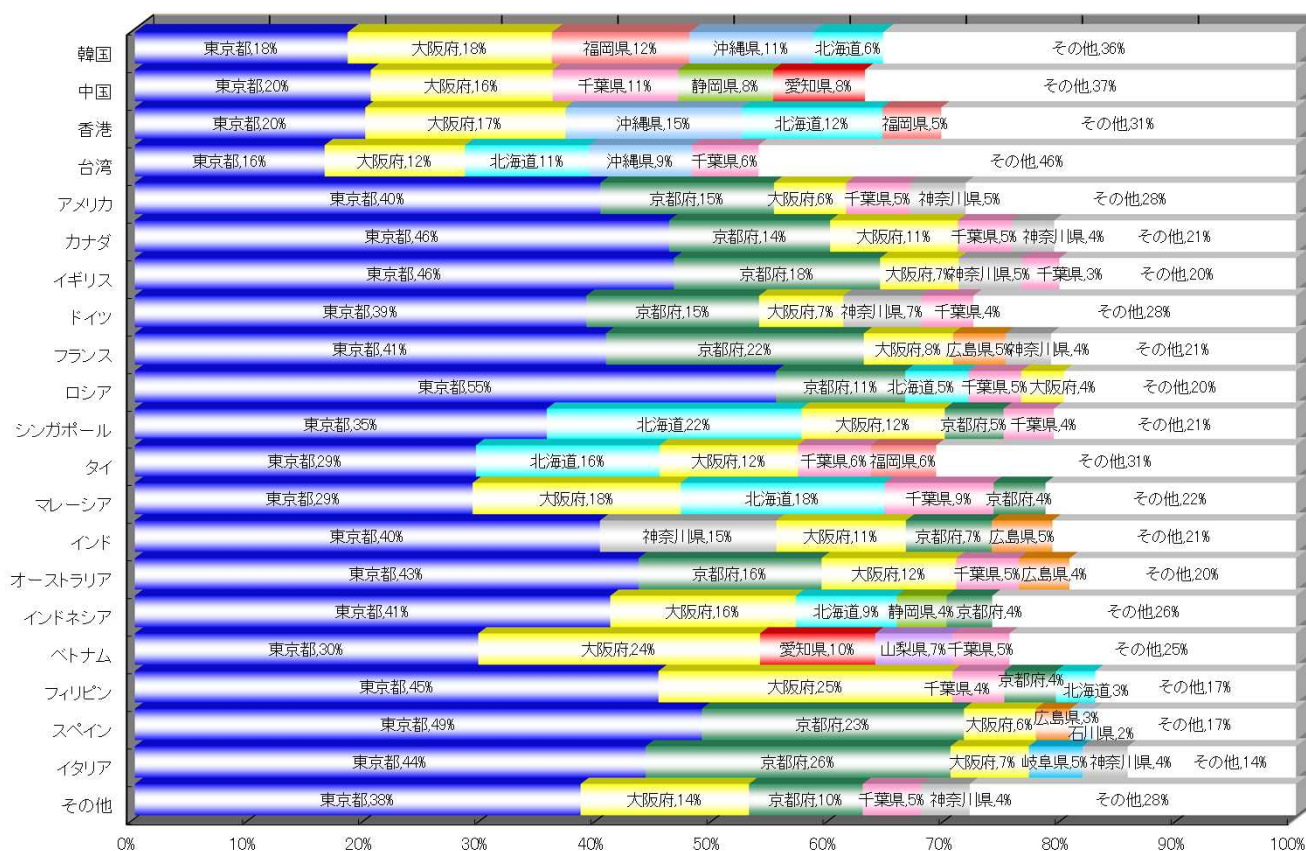
※ 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、以下のとおり調査対象国を追加している。

- ・平成25年第1四半期調査よりインドネシア
- ・平成25年第2四半期調査よりベトナム、フィリピン
- ・平成27年4月分調査よりイタリア、スペイン

※ 前年同月比は、確定値との比較である。

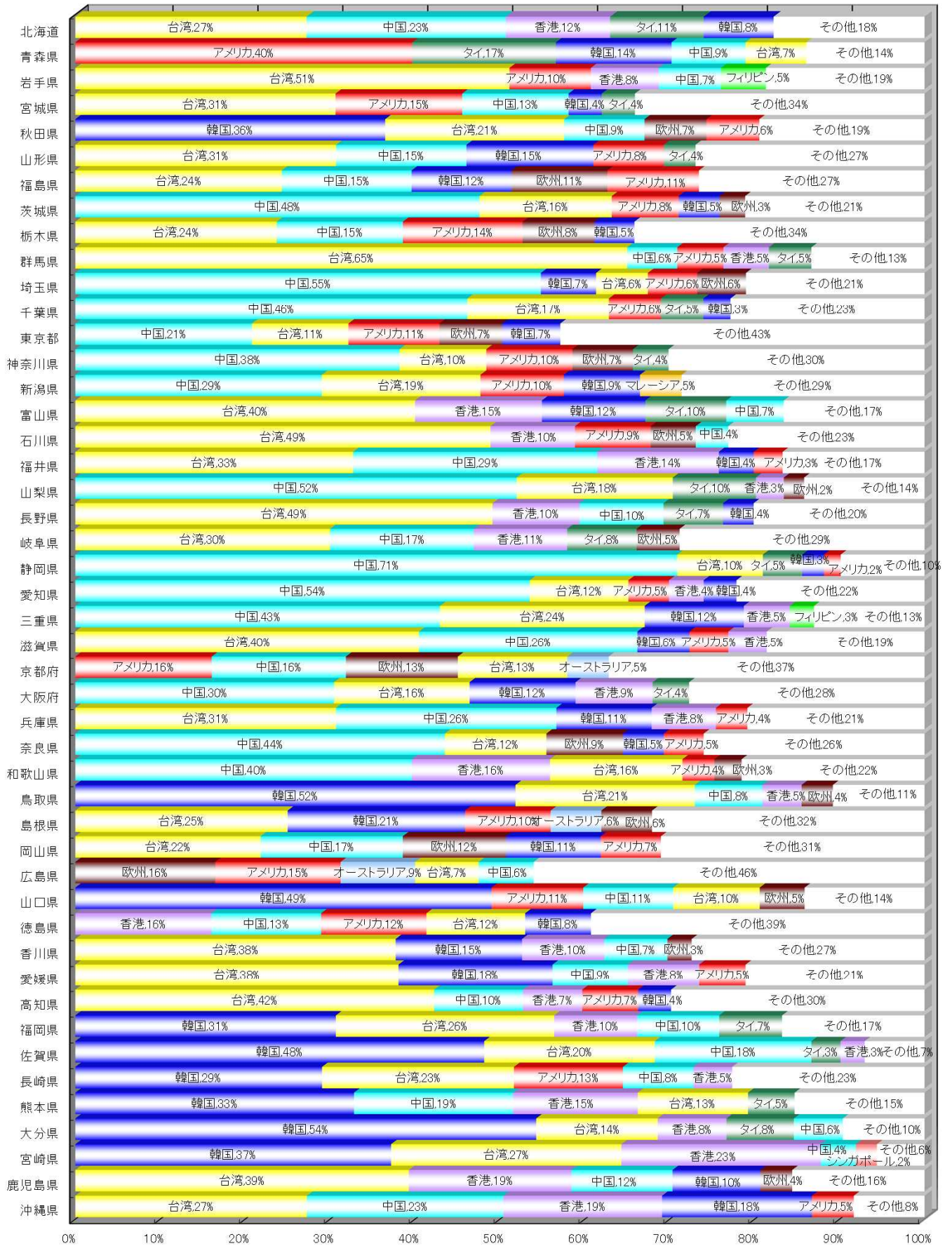


④国籍(出身地)別、都道府県別外国人延べ宿泊者数構成比(上位5都道府県)  
(平成27年5月(第2次速報))



※従業者数10人以上の施設に対する調査から作成

⑤都道府県別、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数構成比(上位5国籍)  
(平成27年5月(第2次速報))

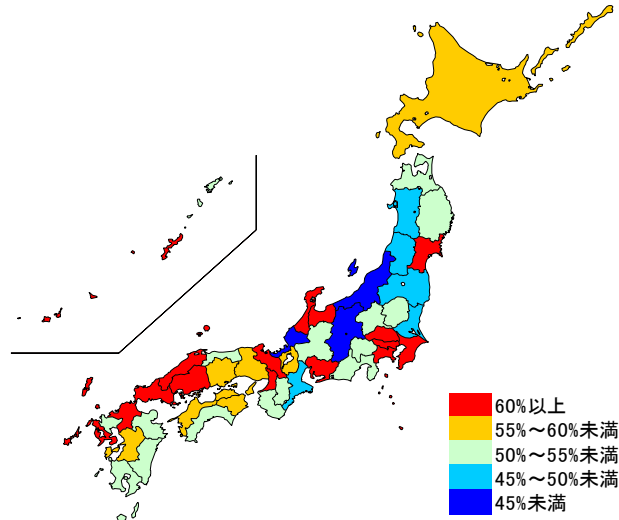


※ 欧州はドイツ・英国・フランスの3カ国  
※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成

### 3. 客室稼働率

○平成27年5月の客室稼働率を宿泊施設タイプ別で見ると、シティホテルが80.3%、ビジネスホテルが74.2%、リゾートホテルが57.0%の稼働率であり、いずれの施設タイプも5月としては調査開始以来、最も高い稼働率であった。

①都道府県別客室稼働率(平成27年5月(第2次速報))



(左、単位: %、右: 宿泊施設タイプ別の都道府県順位)

	5月								
	旅館		リゾートホテル		ビジネスホテル		シティホテル		簡易宿所
全国	38.2	-	57.0	-	74.2	-	80.3	-	30.5
北海道	41.6	19	39.8	42	70.7	25	77.6	18	26.2
青森県	42.4	17	50.4	28	64.3	43	58.4	45	19.7
岩手県	38.6	27	40.0	41	69.4	29	63.6	39	30.6
宮城県	44.0	14	40.8	40	71.8	23	72.9	26	40.0
秋田県	38.4	29	44.2	37	63.2	45	62.8	41	25.7
山形県	28.5	44	27.4	46	66.0	39	66.7	36	11.3
福島県	39.7	25	43.1	39	75.8	12	80.9	12	8.7
茨城県	23.2	47	46.6	33	64.5	42	68.1	34	12.3
栃木県	42.2	18	58.8	20	70.7	25	61.7	43	17.2
群馬県	45.5	10	43.6	38	68.9	31	68.2	32	12.8
埼玉県	28.7	43	44.3	36	72.1	22	78.6	16	34.3
千葉県	33.1	37	84.7	2	80.4	6	86.3	3	27.0
東京都	59.4	1	81.9	3	83.2	2	83.4	9	63.4
神奈川県	43.2	15	59.1	19	80.3	8	81.4	11	44.3
新潟県	24.2	46	22.8	47	69.3	30	67.7	35	13.0
富山県	41.5	20	72.5	6	80.9	4	79.4	15	18.1
石川県	55.6	3	65.6	12	80.7	5	84.2	6	20.4
福井県	31.4	38	44.4	35	69.9	28	58.4	45	11.0
山梨県	43.1	16	65.4	13	73.1	16	76.6	21	21.4
長野県	27.4	45	39.6	43	72.4	18	79.6	14	11.3
岐阜県	40.6	23	55.9	23	72.4	18	77.0	19	21.2
静岡県	37.5	30	54.6	24	71.1	24	77.0	19	18.0
愛知県	29.4	41	62.1	16	78.3	10	83.5	8	53.6
三重県	28.9	42	53.9	25	59.7	47	62.6	42	13.2
滋賀県	37.0	31	47.8	31	72.9	17	78.1	17	26.1
京都府	52.5	5	58.6	21	83.1	3	88.9	1	40.3
大阪府	50.7	6	88.3	1	85.4	1	86.9	2	62.1
兵庫県	34.4	34	61.4	17	80.4	6	81.7	10	15.9
奈良県	38.5	28	79.7	4	73.4	14	84.9	4	23.8
和歌山県	49.0	7	48.1	30	70.4	27	75.7	23	36.2
鳥取県	36.8	33	51.8	27	72.4	18	68.2	32	16.6
島根県	44.1	13	68.5	8	78.1	11	74.9	25	22.7
岡山県	31.3	39	47.3	32	67.7	35	69.1	30	13.5
広島県	45.1	12	64.6	14	79.6	9	83.6	7	35.8
山口県	41.5	20	57.8	22	68.6	33	63.7	38	54.4
徳島県	36.9	32	61.1	18	75.8	12	72.3	27	10.1
香川県	46.0	9	63.9	15	66.9	37	69.4	28	19.8
愛媛県	58.8	2	32.1	45	64.2	44	69.1	30	21.9
高知県	33.3	36	52.3	26	66.6	38	69.4	28	21.7
福岡県	33.4	35	67.5	9	72.4	18	84.6	5	37.3
佐賀県	49.0	7	76.0	5	60.1	46	54.6	47	12.7
長崎県	54.7	4	66.6	10	73.4	14	80.5	13	18.1
熊本県	45.5	10	45.4	34	68.6	33	76.4	22	18.7
大分県	39.7	25	66.3	11	67.7	35	60.5	44	17.8
宮崎県	31.3	39	37.2	44	64.9	41	63.5	40	27.3
鹿児島県	41.1	22	48.5	29	65.1	40	66.0	37	19.7
沖縄県	40.6	23	71.2	7	68.8	32	75.5	24	32.2

※各都道府県で、客室稼働率が最も大きい宿泊施設タイプを色付けた。

また、宿泊施設タイプ別に見たとき、客室稼働率が最も大きかった都道府県を赤線で囲んでいる。

## 宿泊旅行統計調査の概要

1. 調査対象期間	毎月(1ヶ月間)
2. 調査施設	全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの 全宿泊施設 : 49,984施設
	調査施設数 :
	・平成27年5月(第2次速報) 18,576施設
	従業者数10名以上 10,410施設
	従業者数10名未満 8,166施設
	・平成27年6月(第1次速報) 18,576施設
	従業者数10名以上 10,410施設
	従業者数10名未満 8,166施設
	有効回収率:
	・平成27年5月(第2次速報) 56.6%(全体)
	従業者数10名以上 68.4%
	従業者数10名未満 41.7%
	・平成27年6月(第1次速報) 43.0%(全体)
	従業者数10名以上 52.6%
	従業者数10名未満 30.8%

## 宿泊旅行統計調査の活用における留意点

○当資料の数値は暫定値であるため、確定値において数値が変更します。

○平成22年第2四半期(4～6月調査)から、従業者数10人未満の施設も調査対象となり、その際に母集団数に差異が生じております。調査結果をご活用の際は以下の点にご留意下さい。

### ● 母集団施設数について

- ・平成21年(確定値)第1四半期:従業者数10人以上の施設(約1万施設)
- ・平成22年(確定値)第1四半期以降:従業者数10人以上の施設(約1.2万施設)

※従業者数10人以上の施設でも、平成21年確定値と平成22年確定値の母集団数には差があります。比較する際には、第1表をご確認頂く等、ご注意下さい。

## 調査対象拡充の概要

### 1. 平成22年第1四半期以前の調査

#### (1) 調査対象施設

平成16年度事業所・企業データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国の従業者数10人以上のホテル、旅館、簡易宿所の宿泊施設

#### (2) 集計結果

全国の従業者数10人以上の宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

### 2. 平成22年第2四半期以降の調査

#### (1) 調査対象施設

統計法第27条に規定する事業所母集団データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの宿泊施設

調査施設については、従業者数に応じて以下のとおり

- 従業者数10人以上の事業所 : 全数(悉皆)調査
- 従業者数5人～9人の事業所 : 1/3を無作為に抽出してサンプル調査
- 従業者数0人～4人の事業所 : 1/9を無作為に抽出してサンプル調査

#### (2) 集計結果

全国のすべての宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

### ● 宿泊旅行統計調査の詳細データについて

<宿泊旅行統計調査>の詳細データについては、下記ホームページに掲載しています。

国土交通省観光庁ホームページ  
<http://www.mlit.go.jp/kankocho/>

観光庁

統計情報・白書

統計情報

宿泊旅行統計調査

(宿泊旅行統計ホームページ)

平成27年度の「旅行・観光消費動向調査」「宿泊旅行統計調査」「訪日外国人消費動向調査」の公表予定日は以下の通りです。

【平成27年】

調査名		対象期間		公表日程	
旅行・観光消費動向調査 (翌々月末)	速報		平成27年1-3月分	済	
	速報		" 4-6月分	平成27年 8月31日	
	速報		" 7-9月分	" 11月30日	
	速報		" 10-12月分	平成28年2月29日	
	年次確報		平成27年分	" 6月30日	
宿泊旅行統計調査 (1次:翌月末 2次:翌々月末)	1次	2次	平成27年1-3月分	済	済
	1次	2次	" 4月	済	済
	1次	2次	" 5月	済	" 7月31日
	1次	2次	" 6月	" 7月31日	" 8月31日
	1次	2次	" 7月	" 8月31日	" 9月30日
	1次	2次	" 8月	" 9月30日	" 10月30日
	1次	2次	" 9月	" 10月30日	" 11月30日
	1次	2次	" 10月	" 11月30日	" 12月25日
	1次	2次	" 11月	" 12月25日	平成28年1月29日
	1次	2次	" 12月	平成28年1月29日	" 2月29日
	年次速報		平成27年分	平成28年2月29日	
	年次確報		"	" 6月30日	
訪日外国人消費動向 調査(翌月末)	速報		平成27年1-3月分	済	
	速報		" 4-6月分	平成27年 7月31日	
	速報		" 7-9月分	" 10月30日	
	速報		" 10-12月分	平成28年1月20日頃 ※訪日外客数発表日と同日	
	年次速報		平成27年分	" 1月20日頃 ※訪日外客数発表日と同日	
	年次確報		"	平成28年3月28日	